



エムエムインターナショナル (MMI) では、マルハングループ以外での売上獲得を目指しており、競合他社との差別化を図るために「システムの利活用」を強化しています。ビルメンテナンス企業の中では、システムの利活用が積極的な企業はまだ少数派です。今回はその取り組みの一部をご紹介します。

## → システムの活用

### i-reporter (アイレポーター)

紙ベースで管理していた報告書などの帳票を i-reporter で電子化しています。電子化により、iPad をはじめとする電子端末を使って、誰でもすぐに帳票を確認できるようになり、お客様への報告の迅速化と、紙面データをエクセルに転記する工数などが削減できました。前期からマルハン各店舗の「品質点検」や、ホテル現場での「客室清掃管理」などで i-reporter の利用を開始していますが、今期は「日常清掃作業報告書」でもトライアルを実施しています。



上：i-reporter(帳票閲覧画面)

下：i-reporter (衛生管理シート帳票閲覧画面)

### kintone (キントーン)

社内情報とマルハンスタッフ向け案件の進捗を kintone で共有しています。Kintone はマルハンで導入されている Garoon (ガルーン) の「メッセージ」や「掲示板」機能に加え、自社で自由にアプリケーション (業務に応じて作成するプログラム) の開発ができます。そのため MMI には kintone のアプリ開発者が在籍しており、経費精算や営業の進捗管理など、多くのアプリを自社で開発して活用しています。

## → システムの連携・高度化

RPA (ロボティック・プロセス・オートメーション) などを活用し、異なるシステム間のデータ連携を強化しています。例えば kintone と販売管理システムを連携させ、案件の内容や金額の登録を自動で行っています。手入力が発生する転記ミスや作業工数を削減することで、本業に集中できる環境づくりに取り組んでいます。



## → WEBマーケティング

技能者育成のため、ウェブマーケティング研修やリスティング広告の活用に力を入れています。前年度は新規依頼案件のうち、ウェブからの問い合わせが15%に増え、最近では大型施設からの問い合わせもいただいています。約6年ぶりに MMI のホームページも改修し、検索エンジン最適化 (SEO : Search Engine Optimization) により検索結果の上位に表示されるようになりました。MMI のブランディングを強化し、さらなる新規顧客や売上への獲得へつなげていきます。

<https://mmin-net.co.jp/>

